

NEC

欧州のテクノロジープロバイダー、 コンプライアンスを遵守

欧州10カ国で、12ヶ月間に200万ユーロ（約2.6億円）を節減

産業 テクノロジー

地理 欧州

社員数 1,200人以上

課題

- 30カ国に拠点展開
- グローバルコンプライアンス
- 支出の可視性が限定的
- サプライヤー管理

ソリューション

- Coupa Invoicing
- Coupa Contracts
- Coupa Procurement
- Coupa Analytics

結果

- 12ヶ月間で200万ユーロ（約2.6億円）を節減
- Coupa BSMプラットフォームで月間250万ユーロ（約3.3億円）を管理
- 購買申請の承認時間を（わずか6ヶ月で）1/2に短縮
- 訓練を受けたユーザーが4ヵ月で110人超

主な目標

- 支出の可視性とコントロール
- グローバルコンプライアンス機能搭載
- サプライヤー管理
- 業務効率
- 使いやすさ
- デジタルトランスフォーメーション

オフィスが散在 — 支出の可視化が必要

NEC Europeは、革新的なIT製品やサービスを開発し、政府や企業、個人に提供している大手企業である日本電気株式会社の欧州地域の子会社です。

世界30カ国に拠点を持つNEC Europeにとって、グローバルコンプライアンスは極めて重要な事項でした。しかし、会社の上層部、特に調達・購買部門は、お金の流れ（どこでどれだけ使われているか）を確認する効率的な方法を持っていなかったため、ビジネス支出の可視化とコントロールが困難な状況でした。同社は1,000人以上の従業員数を擁し、今後も増え続けることが予想されるため、より優れた判断を迅速に下す必要がありました。

NEC Europe、支出管理にCoupaを採用

NEC Europeのチームにとって最初の優先事項は、支出の可視化とコンプライアンスの強化でした。そのためには、社員とサプライヤーの両方にとって効率的で使いやすいBusiness Spend Management (BSM: ビジネス支出管理) プロセスが必要でした。

CoupaのBSMプラットフォームは、支出レポートを簡単に作成し、様々な規制に準拠し、節約可能な分野を特定することが可能になります。そのため、NEC Europeは、毎月数百万ユーロ（およびその他の通貨）の支出を管理するために、Coupaとの提携することを選択しました。

NEC Europe、CoupaのBSMで可視化、コントロール、コンプライアンスを実現

複数の通貨と税区分に対応

Coupaプラットフォームにはコンプライアンス基準が予め組み込まれており、各国の通貨や税区分に合わせて自動設定されています。そのため、調達チームの負担が軽減され、より価値の高い業務に集中することが可能になりました。

訓練を受けたユーザーが10カ国で110人超

NEC Europeではトレーニングを通じてBSMプラットフォームの利用を促進しています。Coupaは直感的な操作できる使いやすいソリューションであるため、わずか4ヶ月で110人以上の従業員がトレーニングを受け、Coupaを使用しています。

2百万ユーロ(約2.6億円)を節減できたことで、購買チームは戦略的な役割を担う重要な部署へ

CoupaのBSMプラットフォームを導入したことで、NEC Europeは支出管理を改善して、わずか1年で200万ユーロ(約2.6億円)を節減しました。その後も購買チームはこの新しいBSMプロセスにより、戦略的な意思決定においてさらに高い価値を実現しています。

購買申請の承認時間が半減

CoupaのBSMを導入してからわずか6ヶ月後には、購買申請の承認時間が50%も短縮され、ビジネスをより迅速に遂行できるようになりました。また、支払いが早くなったため、サプライヤーも喜んでいきます。

NEC

“Coupaを使用することで、迅速に変革できる能力が大幅に向上しました。”



最高調達責任者
Mike van Gerven氏

その他の事例や参考情報は[COUPA.COM/JA](https://coupa.com/ja)をご覧ください。